

商品名 サアミオン散1% 添付文書情報

一般名	ニセルゴリン散	薬価	21.50
規格	1% 1g	区分	
製造メーカー	田辺三菱製薬	販売メーカー	田辺三菱製薬
薬効	2. 個々の器官系用医薬品 21. 循環器官用薬 219. その他の循環器官用薬 2190. その他の循環器官用薬		

サアミオン散1%の用法・用量

ニセルゴリンとして、通常成人1日量15mgを3回に分けて経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

【用法及び用量に関連する注意】

- 本剤の投与期間は、臨床効果及び副作用の程度を考慮しながら慎重に決定するが、投与12週で効果が認められない場合には投与を中止すること。
- 成人1日量の剤形換算は、次のとおりである。成人1日量（15mg）：1.5g。

サアミオン散1%の効能・効果

脳梗塞後遺症に伴う慢性脳循環障害による意欲低下の改善。

サアミオン散1%の副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

2. その他の副作用：

- [1] 消化器：（0.1～1%未満）食欲不振、下痢、便秘、悪心、腹痛、口渇。
- [2] 肝臓：（頻度不明）肝機能障害。
- [3] 循環器：（0.1～1%未満）めまい、立ちくらみ、（頻度不明）動悸、ほてり。
- [4] 精神神経系：（0.1～1%未満）眠気、倦怠感、頭痛、耳鳴、（頻度不明）不眠。
- [5] 過敏症：（0.1～1%未満）発疹、そう痒、（頻度不明）蕁麻疹。

サアミオン散1%の使用上の注意

【禁忌】

頭蓋内出血後止血が完成していないと考えられる患者〔出血を助長するおそれがある〕。

【妊婦】

妊婦又は妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること（動物実験（ラット）で胎仔発育抑制及び出生仔発育抑制が報告されている）。

【授乳婦】

治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること（動物実験（ラット）で乳汁中へ移行することが報告されている）。

【小児等】

小児等を対象とした臨床試験は実施していない。

【高齢者】

減量するなど注意すること（一般に生理機能が低下している）。

【取扱い上の注意】

容器開封後は遮光し湿気を避けて保存すること。

【保管上の注意】

室温保存。



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『 DIR 』